

第29回奈良県女子サッカー選手権大会

兼 皇后杯 JFA 第46回全日本女子サッカー選手権関西大会奈良県予選

【実施要項】

1. 目的 奈良県内の中学生年代から一般までの女子サッカー選手の技術向上と親睦交流を図ることを目的とする。また、皇后杯 JFA 第46回全日本女子サッカー選手権関西大会に出場する奈良県代表チームを選出することを目的とする。
2. 主催 (一社)奈良県サッカー協会
3. 主管 (一社)奈良県サッカー協会女子委員会
4. 期 日 [1回戦] 2024年 7月13日(土)AM
[決勝戦] 2024年 7月27日(土)AM
5. 会 場 奈良県フットボールセンター Aピッチ
6. 参加資格 ①(公財)日本サッカー協会に加盟登録を完了した女子選手で構成された単独チーム並びに合同チーム
②2012年4月1日以前に生まれた女子選手で、小学生は出場できない。
③クラブ申請制度の適用:
本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人も可)については、所属チームから移籍すること無く、上記①のチームで参加することができる。
④外国籍選手:5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
⑤移籍選手:本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
7. 大会形式 ノックアウト方式で行う。ただし、参加チーム数によって変更することもある。
8. 競技規則 (公財)日本サッカー協会競技規則による。
9. 競技会規定 以下の項目については、本大会規定を定める。
 - ①皇后杯 JFA 第46回日本女子サッカー選手権関西大会への参加資格としては中学生以下の選手だけでは不可のため、優勝チームが中学生以下の選手のみで構成されている場合には、出場権は次点以降へ移り、関西大会への出場権を得ることとする。(棄権は認めない。)
 - ②試合時間は70分とする。ハーフタイムのインターバルは原則10分間とする。ただし同点の場合はPK戦により勝者を決定する。決勝戦においては10分間の延長戦を行い、なお決しない場合はPK戦により勝者を決定する。
延長戦に入る前のインターバル:5分間、PK戦に入る前のインターバル:1分間
アディショナルタイムの表示:行う
 - ③競技者の数
競技者の数:11名
交代要員の数:7名以内
交代を行うことができる数:5名以内
 - a. 交代回数は、各チーム最大3回とする。ハーフタイム時の交代は回数に含まない。
 - b. 延長戦が行われる場合、各チームは、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる(既に最大数の交代要員・交代回数を用いている、いないにかかわらず。直前の70分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる。)延長戦が始まる前、延長戦のハーフタイム
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:3名以内
 - ④ベンチ入りできる役員の数:6名以内
 - ⑤テクニカルエリア:戦術的指示はテクニカルエリア内から都度1名の役員が伝えることができる。

⑥ユニフォーム

本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
ユニフォームは、原則として異色のユニフォームを正副2種類用意すること。
シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。
ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。

⑦装身具:一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。

⑧第4の審判員の任命:行う

⑨試合球:女子委員会の検定5号球を使用する。

10. 懲 罰

①本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

②本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

③本実施要項の記載事項にない懲罰に関する事項は、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

11. 審 判

相互審判、女子委員会および(一社)奈良県サッカー協会審判委員会の派遣による審判員で行う。

12. エントリー

①【チームのエントリー】6月9日(日)までにメールで参加の意思を連絡する。(チーム名・代表者・連絡先を明記すること。)

②【選手のエントリー】①の手続きを済ませたチームは、6月21日(金)までに、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」に必要事項を記入の上、参加申し込み手続きを行うこととする。参加申し込みできる人員は、選手25名・役員6名を最大とする。

13. 抽 選

2024年6月16日(日)の女子委員会内でおこなう。

14. 参 加 料

16,000円(振込) 南都銀行 本店営業部 普通2502598 一般社団法人奈良県サッカー協会
入金期限 2024年6月28日(金)

15. 表 彰

優勝チームに表彰状を授与する。

16. 傷害補償

大会中の負傷等に関しては応急処置を行うが、その他の責任は一切負わないものとする。各チームでスポーツ傷害保険に加入しておくことが望ましい。

17. そ の 他

(1)メンバー用紙の提出

マッチコーディネーションミーティングに、選手証と共に、メンバー表(3部)を提出する。

(2)選手証

選手証は写真貼付により顔の認識ができるものであること。選手証のない者は試合に出場できない。

選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。(登録申請後、選手証発行が間に合わない場合は、Web申請用紙を提出のこと。写真つき)

(3)マッチコーディネーションミーティング

①マッチコーディネーションミーティングを各試合開始時間の60分前に会場の所定の場所で行う。

②両チームのユニフォームを決定する(チームはユニフォーム正副一式を持参すること)

③諸注意事項の説明等を行う。

④暑熱下においての、熱中症対策として Cooling Break、または、飲水タイムの採用の有無を決定する。

(4)大会規定に違反し、その他不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止する。

(5)大会要項に規定されていない事項については本大会実施委員会において協議の上、決定する。